

## 「道州制シンポジウム」概要

○日 時 平成20年7月7日（月）13：00～15：00

○場 所 ホテルオークラ岡山

○主 催 内閣官房 中国経済連合会

○共 催 岡山県

### ○次 第

#### ・挨拶

福田 督 中国経済連合会会長

#### ・基調講演

講 師：増田 寛也 道州制担当大臣

#### ・講演

講 師：江口 克彦 道州制ビジョン懇談会座長

講 師：石井 正弘 道州制ビジョン懇談会委員

#### ・意見交換

発表者：櫛本 功 (社)中国地方総合研究センター理事長

発表者：宮脇 和秀 中国経済連合会副会長 (株)ミック社長)

進 行：大崎 泰正 (財)岡山経済研究所常務理事

#### ・参加者との意見交換

○参加人数 400名



08.07.08

## 岡山道州制シンポ 公演録

### 開会

福田 督

国民的な理解を深めるため・・

初回の開催

地方の疲弊

### 基調講演

増田 寛也

建設省河川局 石井知事は先輩

道州制は地制調で議論がスタート

昨年から道州制ビジョン懇

道州制メリット

1広域自治体から基礎自治体へ 違法自治の強化

2規模のメリット

3中央のスリム化 行政が身近なところに来る

4人、金のスリム化 二重行政のスリム化

5危機管理に強い国

中央集権から地域主権型道州制へ

国が統治を強める道州制もある

税財政をどうするか・・・ビジョン懇で更に詰める

道州制の懸念材料

格差の拡大 国の権限の拡大 住民自治の形骸化・・・あり？

国民的な議論を巻き起こす必要あり

H16 中経連の

中国州 770 万人 30 兆円 オーストリア デンマークに匹敵

日本経済の低迷

### 5つの意義

実現の前提 基礎自治体の行財政能力

自治立法権の確立 条例制定よりも拡大したもの

身の回りのことは道州議会が中心になる

地方分権が進むことが必要

来年の3月に分権3次報告 → 推進計画

ビジョン懇が平行して検討 基本法 10年後に導入

### 講演

江口 克彦

15分で基調講演は無理

ベストはなくて ベターしかない

一つの制度が30年持てばよい・・・

大阪のどしよう町・・・

どんどん岡山が衰退する 岡山県の財政が3年後に破綻？ 不名誉な先頭に

1822のうち 186市町村か不交付団体

中央に従えば財政赤字になる・・・何かおかしいと思わないか？

どんなに頑張っても回復しない、まちおこしをやっても やがて沈没する

改革派の知事がやっても・・・良くなならない

いい赤字と悪い赤字がある

悪い赤字は・・・見通しの立たない赤字を言う

中国州 中四国州のどちらでも良い

第二の夕張化 地域主権型で救われる

地域主権型の意味

ダイエイは吹田の中央集権で潰れた

国民の元気が出なくなる

4億円相続で1億円取られる 法人事業税40%は高すぎる

中国州は道州制で31.6兆円が40兆円になる

地域の知恵を出す面白さ

**石井 正弘**

地方分権改革の総仕上げ もっと大きな国の構造改革である

28次地制調で議論参加

全国知事会でもまとめる 道州制特別委員長

我国の統治構造全体を変える 国のかたちを変える

知事会の基本

1 地方分権の推進

2 二層制の広域自治体

3 内政は道州で担う 市市町村に

4 中央省庁の解体

5 条例制定権

6 自立性の高い財政

7 地方の意見を重視

岡山県知事としては中四国州がよい

住民本位の道州制にしたい

意見交換

**大崎 泰正**

**樺本 功**

ビジョン懇の中間報告は大変解りやすい

H15 岡山県の道州制 中四国州

H17 広島県の道州制 基本的に同じ 中国州  
理念は地域主権型道州制に示されている  
お金の問題 地方やよくやっている 相当スリムになった  
地方は7, 5, 3の給与カット 国は何をしたのか

**宮脇 和秀**

中経連 島根経済同友会代表 ミック社長

明るい社会がもう来ないのではないか？

従来のドメインを変える

権限と財源の一体化

1

2地方の人口政策

3地方のインフラ ナショナルミニマム

4底辺

5M&A 何のために トップのリーダーシップ 得権益に固執しない